

E.T.C. 「教育をタイムリーにチェンジする」



長野県総合教育センター通信

し の の め

2019/03/14
(平成31年03月号)
第119号

〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4 (企画調査部)

TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail: kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

所長挨拶	1
センター研究協議会ありがとうございました	2
次年度の総合教育センター重点と事業の概要	4

所長挨拶

未来を語るために

長野県総合教育センター所長 西條浩章

「学ぶとは誠実を胸に刻むこと、教えるとは未来を語ること」というフランス詩人の言葉は広く知られ、「誠実」よりは「真理」、「未来」ではなく「希望」が相応しいなどの声もあるようですが、ともあれ我々は子どもたちと「未来」や「希望」を語る役割があると思います。

先日の当センターの研究協議会では、経営コンサルタント波頭亮氏にこれからの社会と教育についての講演をお願いしました。氏は18世紀後半からの200年余で、人口が爆発的に増加したこと、人間の寿命が倍になったこと、人々が重労働から解放されたことなどを提示して、産業革命が人類のステージを変えたと指摘しました。さらにコンピュータやスマホが加速度的に普及した現状に触れた上で、IoTやAIの進化によって知的労働もAIが行う社会を迎えつつあるという認識が不可欠だと力説されました。そしてその変化は、社会や生活が次なるステージへの移行を意味し、変化のスピードも産業革命がもたらした変化の10倍以上とのことで、幕末から現在までに相当する変化が今後15年で起こるということになりそうです。

我々が日々向かい合う児童・生徒は、こうした時代を生きる人たちです。ルイ・アラゴンの一節を思いながら、研修講座の振り返りシートに目を通すと不安が募ります。我々は、どうすれば子どもたちに希望や未来を語るができるのか、そのために何を学び、どうすべきなのか。残念ながら、多忙さが社会問題となっている教員の意識は目前の課題に向きがちで、そんな問いと向き合う時間がありません。しかし、だからこそ、センターはこれからの児童・生徒に必要な資質、能力を育む学びや、先生方が希望や未来を語り合うための研修を提供して、これまで以上に先生方のお役に立てるセンターを目指してまいります。改めて今年度のご支援、ご協力に感謝申し上げます、挨拶といたします。

センター研究協議会ありがとうございました



今年度は、午前中にセンターのチーム課題研究について発表ならびに研究協議を行い、午後は、講演会を実施しました。県内外から、およそ90名のご参加をいただきました。ありがとうございました。

<分科会A>

「希望研修を学校づくりに活用する

OUTPUT の在り方～小学校外国語活動・外国語～



「希望研修で学んだことを学校現場で研修や授業で実践したい」という先生のOUTPUTのサポートについて、小学校外国語活動・外国語を窓口の研究したことについて発表するとともに、体験講座を通じて協議をしました。

<分科会B>

小学校プログラミング教育

～校内研修の在り方について～



コンピュータを用いないプログラミング体験や、「Hour of Code」「プログラミングで学習する算数多角形」などの体験講座を通じて、センター研修と校内研修をどのように関連づければよいか、校内研修の在り方を提案・協議をしました。

<分科会C>

探究的な学びに焦点を当てた

カリキュラム・マネジメント

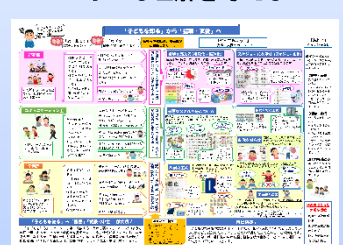
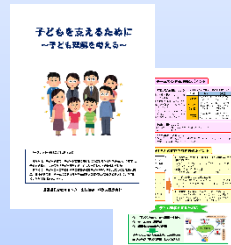


この分科会では、地域素材を教材とした探究的な学びを通して、カリキュラム・マネジメントについて考えていただくとともに、手法の一部を演習で体験いただき協議をしました。

<分科会D>

子どもを支えるために

～子ども理解を考える～

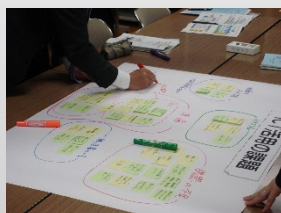


多様な子どもへの理解や指導・支援に関する課題について研究発表しました。また、作成したリーフレット「子どもを支えるために」の紹介や疑似体験、チェックシートの活用などから、子ども理解を深める協議をしました。

<分科会E>

各校におけるICT活用と推進のためのポイント

～初めての活用を支援～



ICTの活用を「1人の100歩から100人の1歩」で推進するため、事例から得られたポイントをご紹介します。また、書画カメラとプロジェクタの活用を提案し、体験していただくとともに、今後のICT活用の推進について協議をしました。

<分科会F>

平成の教育をふりかえる



平成の教育界の変化について年表、児童・生徒数の推移、4回の学習指導要領改訂での時数の推移等や生活科や総合的な学習の時間が教育に及ぼした影響についての研究発表をもとに「これからの時代に大切にしたいこと」「そのために今からできること」を協議しました。

センター研究協議会ありがとうございました

午後は、全体会「平成の教育改革をふりかえる」と題して
全体発表「平成の教育をふりかえる」
上映会「もう一つの教育～伊那小学校春組の記録」
講演会「次の時代の日本社会と、これからの学校教育に期待すること」
講師 (株) X E E D 代表 波頭 亮氏
を実施しました。



全体会の感想から

- (全体発表) 全体発表では平成の教育を学習指導要領の改訂、その時々のある出来事とともにふりかえる中で、改めて不易になるもの、子どもを真ん中(主語)にする教育の大切さを実感した。
- (上映会) 平成のはじめのころの子どもの姿を、具体的に知ることができた。子どもたちが本気になって学ぶ、かかわるということがどういふことかが心に刻まれた。
- (講演会) 波頭先生のお話、すごく刺激になりました。何が日々の学校教育に必要なのか、今の小学生が大人になった時、生きている教育をしたいと思いました。「個性をつぶさない」心の中に刻みました。

分科会の感想から

- <分科会A> 自分の希望で受講した内容をOUTPUTすることで、自身の振り返りにつながり、また、広めることで同じ思いを共有することにもつながると感じました。
- <分科会B> まずは校内研修で、職員がプログラミングを体験すること、さらに教科で使えるようなものは何かを考えることを行いたい。大変有意義でした。
- <分科会C> 問いをもつことの楽しさ。協働して取り組むことの楽しさを感じることができました。1+1を3にできるカリ・マネの大切さを改めて感じました。ありがとうございました。
- <分科会D> 日々、子どもの対応で悩んでいますが、なかなかどんな視点で子ども見なければいけぬかわからず解決できないままです。今日、教えていただいたことを実践し、子どもを支えていけるようがんばりたいと思います。
- <分科会E> 教職員向けの研修内容の検討につながった。「いつもちょっと助けてくれるICT」その通りだと思います。物が無いなら、ないなりのことを考えていきたいと思ひます。
- <分科会F> 多様化する社会、教育現場で1つのテーマについてじっくりと意見交換できる場がなかなかない。校内だと同じ実態の土俵からの話になってしまうので、このような他校種でのコミュニケーションはありがたいです。

平成31年度 総合教育センター重点と事業の概要



学びの質を高める

Quality of Learning 「学びの質」を高める

研修

「主体的・対話的で深い学び」の視点で研修講座の質を高める

- ◆子どもの深い学びにつなぐ、教員のキャリアステージに応じた指定研修
 - ・長野県教員育成指標に基づき、自らの資質・能力の向上につなぐ研修
 - ・教員相互の協働性を高め、考えを広げ深める研修
- ◆児童生徒の資質・能力の育成に向け、教師力・授業力の向上を図る希望研修
 - ・学校力の向上を目指す研修講座群の充実
 - 視学官、教科調査官、学力調査官から注目動向や最新情報を知る講座
 - 信州 郷土、信州から学び、継承する「信州体験」講座
 - ICT 現代的な諸課題への対応につなぐICT活用講座
 - ・「主体的・対話的で深い学び」の実現にむけた授業等のあり方を学ぶ教科等教育研修
 - ・児童生徒理解と生徒指導上の諸課題への実践力向上を目指した生徒指導研修
 - ・一人一人がもてる力を発揮できるインクルーシブな教育を目指した特別支援教育研修
 - ・ICTを活用した教育手法を学び、授業力の向上を目指した情報教育研修
 - ・産業社会の進展に対応した知識・技術を学び、実践的な教育を目指した産業教育研修
- 受講された先生のOUTPUTをサポートし、講座での学びを活用へつなぐ教職員研修会支援
 - ・講座受講者が講師となる研修会の準備・運営を専門主事が支援する、教職員研修会サポート

生徒実習

実習を通して、学習効果と学びの質を高める

- ◆学校での実習が困難な応用的・先進的な教材や、ICT・産業用機器を用いた学習の場の提供

研究調査

喫緊の課題・時代を先取りする研究

- ◆教育課題の研究調査
- ◆県内外の教育機関との連携強化
 - ・県内外教員養成系大学(学部・大学院)との連携
 - ・県内外教育機関等との連携

教育情報の提供

学校で使える教育情報を提供

- ◆ホームページや電子メールで情報発信
 - ・「学びの広場」… 児童・生徒の学習に役立つ様々な問題や学力向上に関わる情報を掲載
 - ・研修会サポートコンテンツ… 校内研修や各種研修会で使える資料を掲載
 - ・センター通信「しのめ」… 最新情報や校内研修で使える資料を配信

教育相談

学校と連携した教育相談を推進

- ◆子どもの健やかな成長と発達を願う教育相談 … 児童生徒、保護者、教職員の相談に対応
- ◆学校の課題や授業づくりについての教育相談 … 教職員の相談に対応